

☆★今後、鹿屋市が重点を置くべきデジタル政策に関する自由意見★★☆

年 代	自 由 意 見
10 歳代	● スマホ等を使えない高齢者が多いので、講習会をする必要がある。 ● デジタルとはあまり関係がないけれど、私立の高校を増やして、県外に出て行かなくても良いように進路の選択肢を増やしてあげるのも良いと思う。大学や鹿屋の特色を活かした専門学校等を作って、子供の数を増やすことで街が豊かになると思う。高須は海がとても綺麗だから、廃校がもっと活かせると思う。 ● 渋滞や通行止めをリアルタイムで LINE を使って教えて欲しい ● 相談などの感情が含む場合は人同士が関わることで変わるものだと思うので、それ以外のものをデジタル化したらいいいのではないかなと思う。 ● 交通機関の停留所までの到着時間の表示や遅れの表示。
20 歳代	● 防災の取り組みとして、ハザードマップは予め確認できるが、災害が発生した時、川の氾濫や土砂崩れなどリアルタイムでわかると良いと思います。 ● 若者から高齢者まで、幅広い世代が鹿屋市に住みたいと思えるようなまちをつくるために、教育・医療・福祉の面での多角的な支援は必須であると考えます。また、さまざまな人が余暇を楽しめる娯楽施設や他市、他県から遊びに来やすいための交通サービスを整えると良いと思う。 ● これから高齢化社会がかなり進む中で DX 等の取り組みを推進しているが、情報端末の仕様になれていない層の方々に対して情報格差が大きく広がるとされるため支援が必要だと思われる。また交通機関で広くでまわっている交通系 IC カードが使用できないが決済サービスでの交通費の支払いが行える交通機関も徐々に増えてきているこれを見据えて様々なサービスで電子決済に対応出来ればと考えている。 ● ローカルな決済手段等でない、全国共通の電子決済手段の導入 ・公共交通サービスの運用情報の統合案内 ● 鹿屋市外の方にも、鹿屋の魅力が伝わるようにデジタルで発信してほしい ● ホームセンターやドラッグストアなどもキャッシュレス化してほしい ● 鹿屋の防災情報などを分かりやすくしたアプリなどを作ってほしい(どの地域が停電してるのかなど) ● 観光の情報発信 災害時の情報発信 ● 子供、若者については、結婚しやすい環境をデジタル化するとより取り付きやすいと思いました。医療は、遠隔地域でも、オンラインで診療が受けられると便利かなと思いました。 防災、減災については、近くある南海トラフに向けてデジタルでの避難所整備ができれば良いなと思いました。
30 歳代	● キャッシュレス決済でないお店が他の地域に比べるとまだ多い。子供の学校でもタブレット学習が導入されているので、もっとペーパーレスにしてよいと思う。交通の便も悪いので、少しでも良くなれば嬉しい。 ● 現在、鹿屋市内に住んでいる方が充実していると感じることがまず大事かなと思う。防災は全国的にアプリや SNS が広まっているので、あえて参入する必要はないと思う。

年 代	自 由 意 見
30 歳代	● デジタル化により所得向上に繋げて欲しいため。 車に頼った移動環境を見直して欲しいため。 ● 過疎地域のオンライン予約による柔軟性をもった公共交通機関の運用 ● 人口が少なくなるのは明らか。特に労働人口世代。高齢者の支援も重要だが現実的なバランスを取る必要がある。食が素敵な鹿屋。インフルエンサーのはいちーずさんなどを市がお金を払って宣伝して貰えばもっと観光地としての魅力を伝えられる。鹿屋市の市役所の公式 LINE だけでは無理です。もっと認知されるための手立てを上の世代が考えるだけでは限界ある？ ● 鹿屋、大隅を知ってもらうことが大事。 仕事で薩摩川内市、出水、市内、薩摩半島によく行くがお客さんとの会話で鹿屋って何がある？って聞かれるけど海とバラ園しか言えない。 先ずは県内の人にもっと鹿屋の街を PR したほうが良い。 ネット社会なんだから直ぐに出来るはず ● 人手不足への対応が急務であるため ● 『交通』フェリーの車両運賃が高いから、港から簡単にカーシェアができる仕組みを作ってもらえたらうれしい。 ● 老人が多い田舎で、デジタル化を推しても使うのは若者だけなので最低限でいいのでは？ ● 観光を推すならやはりキャッシュレス化は外せないような気がします。 もっと他にも取り組むべきことがあるような気もしますが、とりあえずマイナスの経済から脱出し、鹿屋市に移住、定住してくれる人を増やすことも大事なんじゃないかと思います。鹿屋市の魅力は、私は食だと思ってます。全国的見てもこれだけ農林水産が安定してるのは珍しいと思います。肉も魚も美味しい鹿屋市の強みだと思います。あとはやはり、少子解決のための対策だと思います。 ● 子供の予防接種のお知らせ、はぐメモアプリ助かっています。 台風の時の停電情報や大雨で浸水している道路や地域なども リアルタイムで分かると嬉しいです。 鹿屋だけじゃなく地方全体的に問題ですが、、高齢者の方が免許証の返納に踏み切れず 無理に運転している方が多いと思います。 タクシーも雨の日は中々捕まらないと言う方もいるので 高齢者の移動手段が増えるといいなと思います。 ● 病院の予約がひとつのサイトにまとまって欲しい。 ● 子供がいるので教育など力を入れてもらいたい。
40 歳代	● 公共交通機関や商業施設他、支払いの際のキャッシュレスは若者には広がっても、高齢者の人には抵抗があるように感じる。身近になるようにキャッシュレス決済の方法など、やり方を教える取り組みは必要だと思う。 ● 企業の誘致。働く場所の確保。リナシティの赤字解消。市役所の人件費を減らしてください。 ● 労働人口の減少をデジタル化で補う。マンパワー不足の解消、経営の効率化。デジタル化によるデジタル弱者への支援。

年 代	自 由 意 見
40 歳代	● 公共交通サービスのキャッシュレス導入を迅速に対応してほしい。 ● キャッシュレスは進んでいると思う。地域コミュニティがデジタル（メタバース）でできると楽しいと思う。防災（特に地震）のハザードマップを定期的に見直して、情報を共有してほしい。 ● 自分は40代だが、10代の頃から友人、知人がどんどん鹿屋から出て帰ってこない。特に何の魅力もない。北田あたりにお店を出したくても、昔賑わっていた頃の家賃と変わらず出店しにくいと聞く。せっかく建てたリナシティーも存在している意味がわからない。人を集めよう、地域にお金を落とそうとする鹿屋市の意気は全く感じない。 ● 10年経てば色々と進んでいそうですが、遠隔診療が増えて欲しいです。 ● ショッピングモールをたくさん増やして欲しい。 ● テレワーク移住は既に波に乗っておくべき案件だったと思われる。九州は自然豊かな場所が多く、福岡人からの選択を得るのも難しそうだし、関東関西からの誘致には空港が遠すぎるし、高速も1車線…。土地柄的に利便性が悪すぎるのだから、土地の利のない地域のデジタル産業の活性化の先駆者になるべき。大崎町のゴミ分別のように。まだよそが手を出してない分野への投資が必要。 ● せめて鹿児島市内レベルになってほしい。市内は充実してると思うので。 ● 大学病院ほどの施設が整った病院があった方がよい。耳鼻科が少ない。 ● くらしが便利な街であれば自然に人が集まると思うから。 ● 学校でもっと使わせるべきだと思います。 ● 自殺者がなくなる環境を作って欲しいです。 ● 停電時などに復旧状況、予定などわかりやすくしてほしい。九電のアプリはわかりにくいし、誤情報があった。 ● とにかくお金を集めて幸せな街を作るべき。 ● 母子家庭にも優しい町になってほしいと願いを込めて選びました。 ● テレワークの職業訓練。 ● 特に医療関係は鹿児島市内から2時間かかるため早急なDX対応が求められ、鹿児島市内と同じ医療環境を目指してほしい。 ● 広報紙等はデジタル化した方がよい。紙面は不要。 ● 基幹産業の一次産業には重点をおくべき 若者、子ども対策もしてほしい。 ● 高齢者を取り残さないデジタル化を進めるべき。
50 歳代	● キャッシュレス導入などは賛成ですが、AIを活用した無人店舗などは反対です。 ● 10年後、どのような世の中になるか不安である。産業等活性化が必要だと思うが、各個人の10年後が不安である。一人ひとりが幸せだと思える世の中になってほしい。 ● 免許を返納する高齢者向けにもう少しわかりやすく案内して欲しい。色んな案内の仕方を行うなど工夫するべきだと思う。 ● 県及び近隣市町と一体となってランドデザインすべき。

年 代	自 由 意 見
50 歳代	● 一次産業の割合が高い鹿屋市だが高齢化が否めない。従事する方の省力化と健康寿命の延伸、社会参加を促す施策に注力すべきと思います。 ● そもそもデジタル化しても使い方がわからない。 ● 不登校の子どもも増えていると聞くので、家でもリモートとかで授業を受けられる環境が身近にあれば。と思う ● 防災等での迅速な情報が欲しい。 ● 学校へのパソコン導入 スポーツ大会、合宿などの誘致。 ● アクセスの充実。 ● 予約制の乗合バスあればいいですね。 ● 交通手段をデジタル化し効率的な移動ができれば高齢者の行動範囲が広がる。 ● 農業の参入し易さ、多様な教育法の推進、高齢者が安心して住みやすくなるために。 ● 日常生活に関するもの。 ● 子供達にはデジタル化は必要だけど、これから覚えていくことが難しい世代にもわかりやすいように対応してほしい。
60 歳代	● デジタル化の弊害も多いです。住民に押し付けるのではなく、昔ながらの良いものはたくさんあるので、それを生かしていければと思います。 ● パソコン教室、スマホ使い方講座などもっと誰でもわかるようにしてほしい。 ● デジタル難民の発生が心配。 ● 全ての項目において、DX デジタル化は必須です。上の項目は既にデジタル化に移行を完了してなければなりません。10 年後という数値概念に呆れます。 ● DX とは何ですか。一般的でない略語は使ってほしくないし、() の中身が曖昧すぎて回答できません。 ● デジタル化の推進は良いけれど、高齢者にとっては大きな壁になっている状況では。 ● 取り組まれる内容について短期間で判断せず、前もってしっかり説明して納得して判断決定できるようなシステム。若い方々が元気で楽しく働ける地域環境づくり。 ● 老後、買い物難民になる可能性大。 ● 歳だから。 ● 取り残されている方に向けた施策をして欲しい。 ● A I 化は想像以上のスピードで進みます。情報弱者の方の助けが必要です。 ● 現在パソコンがあれば何処でも仕事ができるのでそういう企業の誘致。 ● 地域を一括して害獣対策、駆除に対して補助してほしい。 ● 住み慣れた自宅で安全に過ごせるように見守りアプリの使いやすさの拡大 見守り対象者と家族への支援。 ● 一次産業は鹿屋の強み。これを活かして行くべき。逆に他は不要。 ● かのやくるりんバスの充実。

年 代	自 由 意 見
60 歳代	● 観光資源が活かされていない。 ● 最近、スマホ決済を利用する様になった。 保険証の代わりにマイナンバーも使う。
70 歳代	● パソコン教室は現在の高齢者には必要と思うが 10 年後の高齢者は既に習得していると思われるので、重点を置く必要はない。 ● 高齢者なので、医療、防災の怖さを感じます。いざという時、誰かに助けを求めて良いのかわかりません。 ● 10 年後、自分は 80 代になる。デジタル化の進む中、波に乗れるのかちょっと心配。 ● 農作物が安心してできる町。猪、鳥、猿などの被害対策。 ● とにかく人口が増えることが色々な発展につながると思います。 ● 鹿屋に戻ってきて、牛・豚の尿が垂れ流しされていて街が臭いのにびっくりした。臭いのせいでテラスを開けて寝ることが出来ないことが残念に思えてならない。注意してもダメでした。もっと厳しく出来ませんか？ ● キャッシュレスサービスへの対応 ● 移住・定住を進めていく方法として先に交流人口を増やし、また来てみたい・住んでみたい地域作りを行ってほしい。 ● 小学校で使用するタブレットは 1 人 1 人に無償貸与出来ているのでしょうか(学力向上のため必要)。高齢者の外出の足助けに、携帯のアプリからいつでもどこでも利用出来る乗合バスがあったら良いと思います。 ● サツマイモ基腐病、キオビエダシャク、鳥獣被害対策。マイナンバーカードへの移行も、もう少し先まで見送ってほしい。病院受診での待ち時間の短縮。 ● 記載の項目すべて重要で、推進すべきです。
80 歳以上	● 高齢者なので、色々なデジタル化は戸惑うことばかりで、ついていけません。 ● 今年齢が 81 歳で、車の免許証のことで悩んでいます。交通機関が悪くてバス停に行くのに 30 分近くかかります。タクシーの補助金が出ればとこの頃は思います。 ● 重点を置くべきとは断定出来ませんが、なんとなく漠然とした感覚で選びました。あまり参考にならないと思います。 ● 企業誘致による増収。